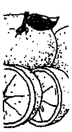
家庭園芸 果樹の整枝せん定（Ⅲ）



常緑性の家庭果樹で新潟市に多いのは、キンカン、ユズなどのカンキツ類とビワくらいと思います。南方系のトロピカルフルーツは温室が無いと果実は期待できません。

常緑果樹は木立ち仕立てが基本となります。カンキツ類はなるべく枝を開くように仕立てて、内部によく日光が当るよう骨格を作ります。せん定時期は三月下旬～四月上旬ころの萌芽前に行います。あまり強く切り返さないで、立枝を間引いて横枝を残すようにします

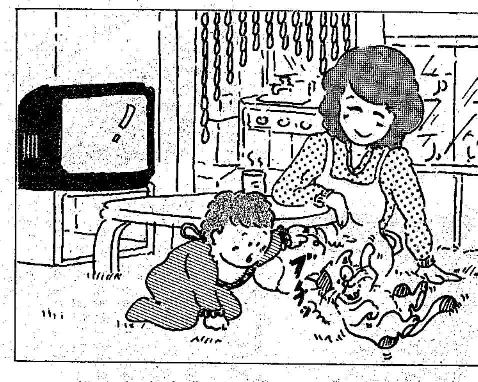
骨格ができたら、軟弱な枝は元からせん定したり、四分の一ほど切り戻して太く短かい充実した枝（結果母枝）の育成につとめます。

ビワの幼木は放置して伸びるにまかせます。結果を始めたら九月ころせん定をしますが、密生した枝を切り取る程度でよいでしょう。萌芽力は非常に強く、大枝を切り戻しても枯れ込みが少なく、新梢を多く発生しますので、不用枝を早めにかきとるか、秋寒くなる前にせん定します。また、開花枝が多い年は十月に枝を間引いたり、十二月ころに各花花房を三分の一から二分の一ほど残すように上部を切り取った方がよい果実が得られます。

（園芸センター）

乳幼児のがんにご用心！

満6カ月の誕生日に神経芽細胞腫検査を



神経芽細胞腫は、腹部の副腎やその周辺の交感神経節に多発する子供特有のがんです。国内では年間約二百人が発病しており、これは赤ちゃん一万六千人から二万人に一人の発生率に相当します。新潟市では昨年十月から今年六月までに二千百六十八人が検査を受けましたが、幸いにもその時点までは、がんにかかっている赤ちゃんはいませんでした。

赤ちゃんの体に小児がんが発生しても、初期症状は見極めにくく、しかも進行が早いので、転移が始まって二、三歳ころに発熱、下痢、吐き気、食欲不振、腹部に痛みを訴え、腹部がふくれて変だと気付いた時はもう手遅れですが、早く見つけ、早く治療すれば大部分は治ります。

採尿前の注意

この小児がんが赤ちゃんの体に発生すると、尿中にバニールマンデル酸（VMA）という物質を正常児の数倍から数十倍も多く排出します。したがって、尿を検査することで、小児がんかどうか検査することができます。

しかし、この検査には①バニラエッセンスを含む食品や果物、薬の服用に影響されやすい②検査に反応しない人が約二割いる――という難点もあります。したがって、離乳食があまり進んでいなく、早めに治療するといった条件を満たすために、生後六カ月の誕生日を検査日としていますが、採尿にあたっては、特に次のことについてご協力をお願いします。

(1)採尿の二十四時間前からアイスクリーム、プリン、ヨーグルト、果物、ジュース、シロップ薬剤、ケーキ、チョコレート、紅茶、コーヒー、乳酸菌飲料、色の濃い野菜、トマト、ベビーフードなどは与えない。

(2)水分の補給は、さ湯または番茶ですませて下さい。

尿検査セットの配布場所

(1)昭和61年12月1日以降の出生児または転入児（6～7カ月の乳児）

出生届時または転入届時に、市民課、各地区事務所で黄色の神経芽細胞腫尿検査セットを配布します。

(2)昭和61年11月30日以前の出産児または転入児

従来通り、満六カ月の誕生日前に東・西保健所、各地区保健センター、各地区事業所・連絡所、市民課七番窓口でお渡しします。

検査料・問い合わせ

検査料は無料ですが、検査用紙、検査結果通知郵送料の百円は自己負担です。

問い合わせは、東・西保健所、保健衛生課へどうぞ。

ちびっ子の散歩道展

12月7日から 市美術館で

ご家族でお楽しみ下さい

本紙で連載中の「ちびっ子の散歩道」には、百四十四点もの作品が寄せられました。たくさんのご応募ありがとうございました。

これらの原画を市民の皆さんから見ていただくため、十二月七日から二十六日まで「ちびっ子の散歩道展」を新潟市美術館で開催します。

また、同展開催に合わせ特別に送られてきた新潟市の友好・姉妹都市―米国ガルベストン市、ソ連ハバロフスク市、中国ハルビン市と、親善都市・英国キングストン・アポン・ハル市の子どもたちが描いた絵九十五点も展示します。

どうぞ、ご家族でお楽しみ下さい。

家を取り壊したときは届出を忘れずに

土地と家屋について、売買、滅失、新増築など変更があった場合は、法務局に届け出る（登記をする）義務があります。

家屋で、事情があり登記が遅れる場合や、未登記の家屋を取り壊したときは、大小にかかわらずできるだけ早く、市役所資産税課に届け出をして下さい。

取り壊した家屋は、現物がないので事後の確認調査が難しく、届け出がないと固定資産税が従来のままになる場合もありますので、届け出にご協力下さい。

問い合わせ 資産税課（☎内線三一六、三一七番）へ

市長ノート

矛盾（むじゅん）

市の公園の中で寺尾中央公園は大きい方だ。遂年、テニスコートをはじめ施設を充実しつつあるが、草や落ち葉、空き缶などで管理の面が大変である。

そうした中で、近くの精神薄弱者更生施設「十字園」に入居している心身にハンディのある園生たちが、祝祭日を除く毎日、雨の日も風の日も草取りや清掃、さらには雪のけに精を出してくれている。

落ちている空き缶はまとめて持ち帰り、施設の機械でつぶし、これを換金して指導費の一部に回している。

また、精神薄弱者通所授産施設「青松学園」では牛乳パックを和紙（封筒、便せんなど）に再生して、これも換金している。

牛乳パックは近隣の老人クラブや視察者が洗って干して届けたり、送ってくれるそうだが、小包には千円以上の切手がはられてくるのもあるとか。

今年の換金は百万円にも上るとか。体の機能訓練、廃品回収、清掃、換金利用など、一石二鳥どころではない。

そこで思うのは、公園へ来る人は主に健康な大人と子どもであるとしたら、その人たちがごみを捨て、心身障害者が拾い集める。その対象者が一口に言って、逆ではないかと言いたくなる。

このごろでは、落ち葉類を一カ所にまとめて置くと近所の人が始末して下さり、園生が作業をしていると通りがかりの人々が「ご苦労さん」と声を掛けてくれ、だんだん、ごみを捨てないようになってきたという。園生も、ねぎらってくれる声が何よりもうれしいことだと先生が代弁している。

年老いた人々が未明に起きて海岸やサイクリング道路上のごみを集め、きれいに袋に詰めて置いてあるのを毎朝のごとく見て、頭の下がる思いである。

これも、若い人（車に乗る人も含め）が捨て、年老いた人が拾い集めるという矛盾だが、一体どうしたらいいのか。

ごみかごが不足しているのだろうか？

美徳を褒めたたえることは大事なこととして感謝をすることは当然だが、その人々にもっとやってほしいとさらに進めているようなもの。

それよりも、捨てる人の減ることが一番いいのに、と思うと残念でならない。

（十一月十八日）

新潟市長 若杉元喜

バスセンター発 鳥屋野総合体育館行き スニーカーS登場

十二月一日から、小型銀バス"スニーカーS"の南循環線が鳥屋野総合体育館まで運行することになりました。

鳥屋野総合体育館へは、万代シティバスセンター、新潟駅南口からどうぞ。

年賀のあて名書きは市高齢者事業団へ お早めに!!

社団法人「シルバー人材センター新潟市高齢者事業団」では、経験豊かな事務系の会員が今、年賀状のあて名書きの依頼をお待ちしています。

あて名書き一枚当たりの単価は、ペン書きが十円～十五円、毛筆が三十円～四十五円です。

あて名書きのほか、お歳暮用の「のし紙」書きや賞状書き、大量で事務的な仕事は同事業団が最適です。どうぞ、ご用命下さい。

申し込み・問い合わせ 同事業団（川端町五、☎229―三五三六）へ

障子、ふすま張り替え講習会

日時 12月13日午後1時～4時
会場 鳥屋野地区公民館
定員 50人
申し込み 電話で会場（☎285―2371）へ

レクリエーションダンス初心者教室

日時 12月～毎週火曜日午後7時～9時
会場 坂井輪コミュニティセンター
会費 月 1,000円以内
持参品 運動ができる服装・靴
問い合わせ 渡辺（☎267―2301、休日と夜間のみ）

都市ガスを利用の皆さんへ ガスもれにお気づきのときは

☎228―2131（北陸ガス、夜中でも連絡を）

おせち料理講座

日時 12月8日～11日午前10時～午後2時半（希望の日を選択）
会場 東北電力グリーンプラザ
定員 先着各36人
内容 越後雑煮、ふくさ焼、菊花かぶら
参加費 200円
申し込み 12月2日午前8時半から電話で会場（☎223―3151）へ

第5回 体操発表会

日時 12月6日午後2時～
会場 新潟大学第2体育館
問い合わせ 新潟大学部内県体操研究会 滝沢かほる（☎262―7080）へ

独りで悩まずに 新潟いのちの電話

ふれあうふたりくるしみをしみじみと
☎229―4343
相談時間 午前10時～午後9時

教育講演会「10代の性を考える」

日時 12月5日午後6時半～8時半
会場 鳥屋野地区公民館
内容 NHKテレビ番組「少女たちの産婦人科診察室」の視聴、講演「10代の性を考える～産婦人科からみた～」小林かよ子（木戸病院産婦人科婦長）
申し込み 電話で会場（☎285―2371）へ

寄せ植え講習会

日時 12月14日午前10時～正午
会場 石山地区公民館
定員 25人 **材料費** 2,000円～3,000円
内容 お正月の床飾りほか
持参品 軍手、苗木用ハサミまたは、せん定ハサミ
申し込み 12月11日までに電話で会場（☎286―5631）へ

親子で作る クリスマス・パーティー料理講習会

日時 12月13日午後1時半～3時半
会場 東地区公民館
定員 小学校を含む親子12組（先着順）
材料費 親子1組800円（当日納入）
持参品 エプロン、三角きん
申し込み 電話で会場（☎241―4119）へ

手軽にできる お正月のおもてなし料理

日時 12月10日、17日午前10時半～午後1時
会場 大形公民館（大形連絡所内）
内容 変わりこぶ巻、錦卵ほか
材料費 1,500円（2回分）
定員 先着20人
申し込み 12月7日までに東地区公民館（☎241―4119）へ